



第64回ミニゼミ 「中山道史跡めぐり」

3月27日(日)午後1時から市立図書館発の「中山道史跡めぐり」が、38名の参加で好天のなか開催されました。講師は中山道歴史資料館、安藤嘉之館長。

中津川宿入り口の本町を出発点にして、うだつのある建物や、400年前の史跡のある大泉寺跡、山門の礎石など、登山家・ウエストンが宿泊した旧肥田邸、本町中山道の道路真ん中に設置されていた秋葉様の現在の姿、飢饉の際に解放され飢えから救ったという郷蔵跡(米蔵)などを見て、最後は茶屋坂の高札場と飛騨へ向かう分岐路を巡り終わりました。



恵那山
登山道入り口

茶屋坂高札場



江戸時代から
ある石橋

第65回ミニゼミ 音楽演奏会

4月17日(日)、トレ・フィオーリエの皆さんによるフルート・ヴァイオリン・キーボードの音楽演奏会が、図書館の子どもコーナーにて開催されました。

大人から子どもまで楽しめる曲がプログラムされていて、アニメソング、ポップス、クラシックと心地よい音が館内に流れました。午前中は嵐のような大雨で、昼からの演奏会が心配されましたが、晴れ間もみられるくらいに回復し、約70名の方々が美しい音色に至福の時を過ごしました。



図書館を身近に、暮らしの中に 「私の図書館 24」

小学生の頃の私は、学校の図書室だけでは物足りず、学校帰りによく中津川市立図書館へ立ち寄っていました。使い込まれた木の床はすり減っていて、木製の書架は天井まで高く、子ども向けの小説なども決して多いわけではなかったけれど、書架と書架の間で、本の背表紙を眺めながら次に借りていくものを物色していた時間は、とても幸せな時間でした。また読書用の大きなテーブルでは、利用者の少ないころを見計らって図書館の人から許しをいただき、友達と課題発表用のB紙を広げて、傍らの図録など写し取って仕上げたこともありました。

私の中の図書館は、本を借りて読むだけでなく、このような「場・空間・時間」を与えてくれる場所です。家や学校ではない、本そのものに向き合える本場に幸せな場所、それが私の中の図書館です。

中津川市立図書館もそんな図書館になってきました。嬉しい限りです。

黒田 ところ

美容と健康

新しい子育て支援を知ろう
「子供特集です」

六月展示予定



五月展示

中央図書館
「障害者差別解消法を
知ろう！」

四月の展示



27年4月からの勤務です。
平成生まれの司書さん。
図書館では即戦力で働けるので
嬉しいと積極的な姿勢です。
趣味はカメラですが、今は仕事
の中で生かせたらと思っ
ています。
現在の主な仕事は、カウンター
業務とホームページの作成です。
ホームページの更新や改善など、
情報発信を頑張りたいです。
ファンタジーやミステリー、児童書が好き。お勧めの本は、「しゃばけ(畠中恵)」、「ねこまたのおぼばと物の怪たち(香月日輪)」。
理想とする図書館像は利用者さんとの人としての繋がりを大切に
する・・具体的には、話しやすい、聞きやすいという対応で、もう一度来たいと思ってもらえる図書館です！と、元気に話してくれました。

図書館司書・職員

インタビュー 19

山内瑞稀さん



山口



坂下



川上

やさか地区
四月展示

《今後の予定》

- ★5月 ミニゼミ 「天然の染毛料ヘナ&癒しのクリスタルボール」
日時：5月21日(土) 13:30~15:00 中央公民館4-2教室にて
※先着10名様に、ヘナの足湯体験あります！
- ★6月 バス旅行 「安城市立図書館と新美南吉記念館」
日時：6月22日(水) AM7時出発→PM7時帰着予定 ￥7,500/1人